

令和元年度事業計画

1 開催準備業務

(1) 会場地市町村の選定

正式競技、特別競技に加え、公開競技、デモンストレーションスポーツの会場地市町村の選定を実施する。

(2) 競技役員等の養成

各競技団体が行う競技役員等の養成について、競技役員等養成事業（補助事業）を実施する。

(3) 広報・啓発活動

大会の周知及び機運の醸成を図るため、大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称・スローガンを募集する。また、マスコットキャラクターとして決定した「みやざき犬」を活用した募集チラシ、ポスター等を作成・配布する。

(4) 専門委員会の設置・運営

全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備（国スポとの一体的準備）を行うため、新たに「全国障害者スポーツ大会専門委員会」を設置する。

(5) その他開催準備業務の推進

2 会議の開催

(1) 総会（令和元年7月1日）

(2) 常任委員会（令和元年7月1日）

(3) 専門委員会

(4) 市町村・競技団体担当者会議

3 各種調査の実施

(1) 市町村・競技団体ヒアリング及び意見交換

大会の開催に向けたそれぞれの準備計画等について、市町村・競技団体とのヒアリング及び意見交換を実施する。

(2) 先催県等の準備状況調査

茨城県で開催される第74回国民体育大会及び第19回全国障害者スポーツ大会の現地調査のほか、各種会議を活用し先催県の状況等を調査する。

○ 国民体育大会委員会（年4回）

○ 国民体育大会開催県検討会議（年2回）

○ 開催地連絡協議会（年1回）

(3) 関係機関・団体との連絡調整等